

# ○消費者教育の体系イメージマップ（消費者庁公表）

		Ver.1.0			
		特にながれ者	成人一般	特にながれ者	特にながれ者
		小学生期	中学生期	高校生期	成人期
重点領域	各期の特徴	様々な気づきの体験を通じて、家族や身の回りの物事に関心をもち、それを取り入れる時期	行動の範囲が広がり、権利と責任を理解し、トラブル解決方法の理解が望まれる時期	生涯を見通した生活の管理や計画の重要性、主体的責任を理解し、主体的な判断が望まれる時期	精神的・経済的に自立し、消費者市民社会と構築し、様々な人々と協働し取り組む時期
	消費者市民社会の構築	消費がもつ影響力の理解	消費者の行動が環境や経済に与える影響を考えよう	生産・流通・消費・廃棄が環境、経済、社会に与える影響を考えよう	生産・流通・消費・廃棄が環境、経済、社会に与える影響に配慮して行動しよう
	商品等の安全	商品等の安全	商品の安全	商品の安全	商品の安全
	生活の管理と契約	生活の管理と契約	生活の管理と契約	生活の管理と契約	生活の管理と契約
	情報とメディア	情報とメディア	情報とメディア	情報とメディア	情報とメディア
	消費がもつ影響力の理解	消費がもつ影響力の理解	消費がもつ影響力の理解	消費がもつ影響力の理解	消費がもつ影響力の理解
	持続可能な消費の実践	持続可能な消費の実践	持続可能な消費の実践	持続可能な消費の実践	持続可能な消費の実践
	消費者の参画・協働	消費者の参画・協働	消費者の参画・協働	消費者の参画・協働	消費者の参画・協働
	商品等の安全	商品等の安全	商品等の安全	商品等の安全	商品等の安全
	生活の管理と契約	生活の管理と契約	生活の管理と契約	生活の管理と契約	生活の管理と契約
情報とメディア	情報とメディア	情報とメディア	情報とメディア	情報とメディア	
消費がもつ影響力の理解	消費がもつ影響力の理解	消費がもつ影響力の理解	消費がもつ影響力の理解	消費がもつ影響力の理解	
持続可能な消費の実践	持続可能な消費の実践	持続可能な消費の実践	持続可能な消費の実践	持続可能な消費の実践	
消費者の参画・協働	消費者の参画・協働	消費者の参画・協働	消費者の参画・協働	消費者の参画・協働	
商品等の安全	商品等の安全	商品等の安全	商品等の安全	商品等の安全	
生活の管理と契約	生活の管理と契約	生活の管理と契約	生活の管理と契約	生活の管理と契約	
情報とメディア	情報とメディア	情報とメディア	情報とメディア	情報とメディア	

※本イメージマップで示す内容は、学校、家庭、地域における学習内容について体系的に組み立て、理解を進めやすいうように整理したものであり、学習指導要領との対応関係を示すものではありません。